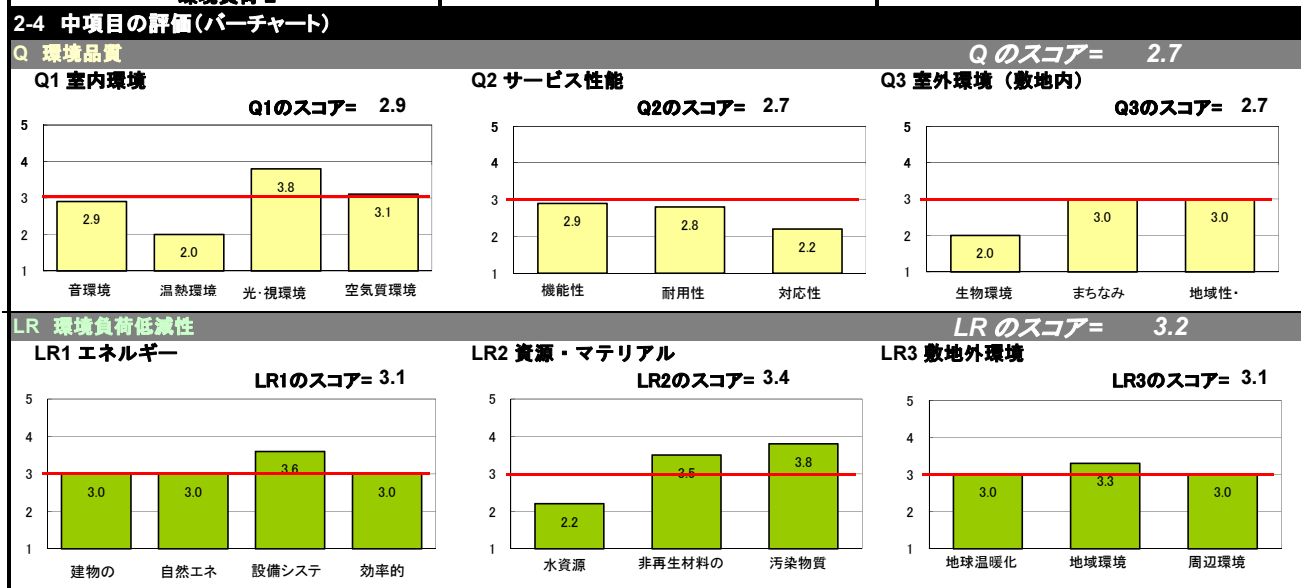
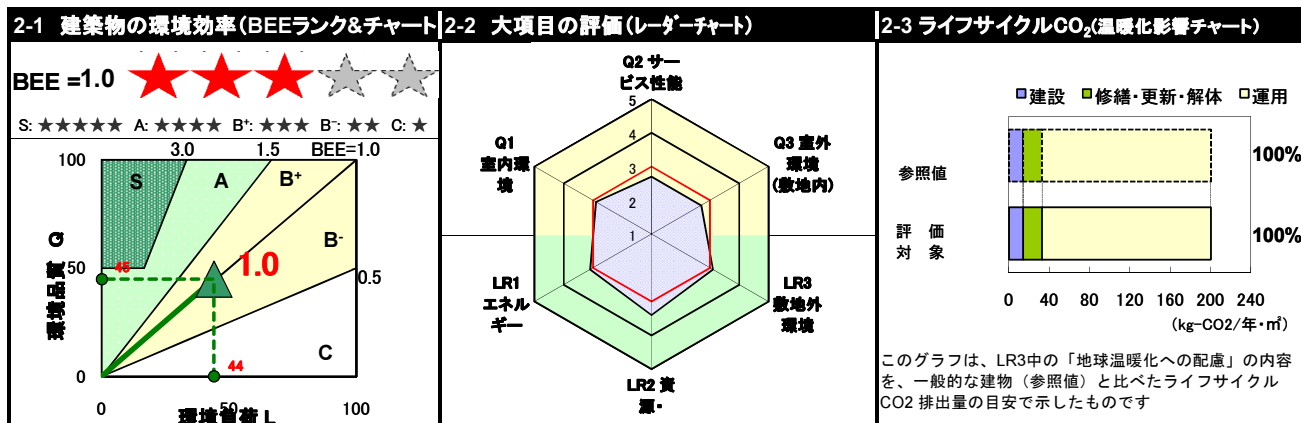


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ラ・クレア 出町柳駅前	階数	地下1F 地上5F
建設地	京都府京都市	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	187 人
気候区分	地域区分Ⅳ	年間使用時間	0 時間/年
建物用途	ホテル、	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年2月 予定	評価の実施日	2011年1月15日
敷地面積	2,198 m ²	作成者	
建築面積	1,290 m ²	確認日	
延床面積	4,687 m ²	確認者	

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください



3 設計上の配慮事項		
総合		
注) 設計における総合的なコンセプトを簡潔に記載してください。		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
注) 「Q1 室内環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	注) 「Q2 サービス性能」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	注) 「Q3 室外環境 (敷地内)」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	注) 「LR2 資源・マテリアル」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。	注) 「LR3 敷地外環境」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される